

**投資信託「HSBCインド債券オープン（1年決算型）」および  
「みずほラップファンド（堅実型コース） / （安定成長型コース） / （成長型コース）」  
の取扱開始について**

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）は、投資信託「HSBCインド債券オープン（1年決算型）」および「みずほラップファンド（愛称：Mラップ）」の取り扱いを開始します。2商品をラインアップに加えることにより、みずほ銀行は多様化するお客さまの資産運用ニーズにお応えしてまいります。

各ファンドの主な特色は、以下のとおりです。

1. 「HSBCインド債券オープン（1年決算型）」

- ・主として外国籍の投資信託証券への投資を通じて、主にインド共和国の債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
- ・外国籍の投資信託証券の運用は、HSBCグローバル・アセット・マネジメント内の運用会社が行います。
- ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- ・年1回決算を行い、分配方針に基づき収益の分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

2. 「みずほラップファンド（愛称：Mラップ）」

- ・マザーファンドを通じて、国内外の株式、REITおよび債券などに実質的に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指します。
- ・マザーファンドを通じて、各資産の市場の下振れに伴う値下がり幅の抑制を目指します。各マザーファンドへの投資比率は、各コースの目標リスク水準と各マザーファンドのリスク特性などを勘案して決定します。投資比率の決定にあたっては、みずほ証券株式会社からの投資助言および情報提供を受けます。
- ・投資者のリスク許容度に応じて、目標リスク水準が異なる3つのコースから選択でき、その後のスイッチングも無手数料で行えます。ただしスイッチングの際には、換金時と同様に信託財産留保額および税金（課税対象者の場合）がかかります。
- ・年1回決算を行い、分配方針に基づき収益の分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

「HSBCインド債券オープン（1年決算型）」は実質的に海外の公社債を主な投資対象とし、「みずほラップファンド（堅実型コース） / （安定成長型コース） / （成長型コース）」は実質的に国内外の株式・債券・不動産投資信託証券等を主な投資対象とします。いずれのファンドについても、それぞれのファンドの組入資産の価格の下落や組入資産の発行体等の収益性悪化および資金繰りの悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失が生じることがあります。また、為替変動により損失が生じることがあります。従って、お客さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

また、お客さまにご負担いただく手数料があります。なお、手数料の種類等を含めた概要は添付資料①、②でご確認いただき、くわしい商品内容は、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面、商品基本資料などでご確認ください。

当行では、今後ともお客さまに一層ご満足いただけるよう積極的に商品・サービスの拡充に取り組んでまいります。

株式会社みずほ銀行

登録金融機関 関東財務局長（登金）第6号

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

下記の事項は、「HSBCインド債券オープン（1年決算型）」をお申し込みされるお客さまに、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申し込みの際は、下記の事項および投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面、商品基本資料の内容をよくお読みください。

## 記

## ■当ファンドに係るリスクについて

当ファンドは実質的に海外の公社債を主な投資対象としますので、組入資産の価格の下落や組入資産の発行体等の収益性悪化および資金繰りの悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失が生じることがあります。また、為替変動により損失が生じることがあります。したがって、お客さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に以下のようなものがあります。くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」および目論見書補完書面、商品基本資料を必ずご確認ください。

「金利変動リスク」、「信用リスク」、「為替変動リスク」、「流動性リスク」、「カントリーリスク」、「税制変更リスク」等

## ■当ファンドに係る手数料等について

購入時から換金・償還までの間に、お客さまに直接または間接的にご負担いただく費用は、次のとおりです。

## (1) 直接的にご負担いただく費用

時期	項目	費用								
購入時	購入時手数料	購入申込代金に応じて、以下に定める手数料率を購入金額（購入口数×購入価額 <sup>(*)</sup> ）に乗じた金額								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>購入申込代金</th> <th>手数料率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1億円未満</td> <td>3.24%（税込）</td> </tr> <tr> <td>1億円以上5億円未満</td> <td>2.16%（税込）</td> </tr> <tr> <td>5億円以上</td> <td>1.08%（税込）</td> </tr> </tbody> </table>	購入申込代金	手数料率	1億円未満	3.24%（税込）	1億円以上5億円未満	2.16%（税込）	5億円以上	1.08%（税込）
		購入申込代金	手数料率							
		1億円未満	3.24%（税込）							
1億円以上5億円未満	2.16%（税込）									
5億円以上	1.08%（税込）									
換金時	信託財産留保額	ありません								

(\*) 取引時に適用される価額は以下のとおりです。

購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額

## (2) 間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用

時期	項目	費用
毎日	運用管理費用（信託報酬）	純資産総額に対して 年率 1.6772%程度（税込） ・ 当ファンドの純資産総額に対して 年率 1.1772%（税込） ・ 投資対象である外国投資信託の純資産総額に対して 年率 0.50%程度
随時	その他費用・手数料	監査費用、売買委託手数料等 詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。

※ 当該手数料・費用等の上限額および合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ 当ファンドに係る費用・税金の詳細については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

(2015年6月22日現在)

## ■商品概要

くわしくは、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面、商品基本資料でご確認ください。

商品分類	追加型投信／海外／債券
委託会社	HSBC投信
受託会社	みずほ信託銀行
販売会社	みずほ銀行
主な投資対象	外国籍の投資信託証券への投資を通じて、主にインド共和国の債券等に投資します。
ベンチマーク	なし
ファンドの特色 および投資方針	<input type="checkbox"/> 主として外国籍の投資信託証券への投資を通じて、主にインド共和国の債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 <input type="checkbox"/> 外国籍の投資信託証券の運用は、HSBCグローバル・アセット・マネジメント内の運用会社が行います。 <input type="checkbox"/> 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 <input type="checkbox"/> 年1回決算を行い、分配方針に基づき収益の分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
主なリスク	金利変動リスク、信用リスク、為替変動リスク、流動性リスク、カントリーリスク、税制変更リスク等
当初申込期間	2015年6月22日～2015年6月26日
信託設定日	2015年6月29日
継続申込期間	2015年6月29日以降毎営業日
信託期間	2015年6月29日～2025年6月26日 約款所定の信託終了事由が生じた場合には、繰上償還されることがあります。
決算および 収益分配	毎年6月26日（休業日の場合は翌営業日） 各決算時に、分配方針に基づき収益の分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
元本単位	当初1口あたり1円
購入・換金申込期間	毎営業日可（ただし、海外休業日を除きます。）
購入・換金の締切時間	午後3時
購入単位	・店頭：20万円以上1円単位 ・みずほダイレクト〔インターネットバンキング〕、みずほダイレクト〔テレホンバンキング〕：1万円以上1円単位 ・みずほ積立投信：1千円以上1千円単位
購入価額	当初申込期間：1口あたり1円 継続申込期間：購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	1口単位
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金支払日	換金申込日から起算して8営業日目に指定預金口座へ入金

注）当ファンドに係る手数料等については、前項「当ファンドに係る手数料等について」をご覧ください。

- 投資信託は預金・金融債・保険契約ではありません。投資信託は預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません（ただし、お預かりした円資金は、信託設定前は預金保険の対象となります）。
- 登録金融機関が取り扱う投資信託は投資者保護基金の規定による支払いの対象ではありません。
- みずほ銀行は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社（外国籍投資信託の場合には管理会社）が行います。投資信託の運用による利益および損失は投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。
- 一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものがあります。
- 投資信託をご購入の際は必ず投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面、商品基本資料の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面、商品基本資料はみずほ銀行の支店および出張所等（一部を除きます）の窓口にご用意しております。

以上

（2015年6月22日現在）

下記の事項は、「みずほラップファンド（堅実型コース） / （安定成長型コース） / （成長型コース）」をお申し込みされるお客さまに、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申し込みの際には、下記の事項および投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面、商品基本資料の内容をよくお読みください。

## 記

## ■当ファンドに係るリスクについて

当ファンドは実質的に国内外の株式・債券・不動産投資信託証券等を主な投資対象としますので、組入資産の価格の下落や組入資産の発行体等の収益性悪化および資金繰りの悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失が生じることがあります。また、為替変動により損失が生じることがあります。したがって、お客さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に以下のようなものがあります。くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」および目論見書補完書面、商品基本資料を必ずご確認ください。

「資産配分リスク」、「株価変動リスク」、「REITの価格変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「金利変動リスク」、「信用リスク」、「投資対象とするマザーファンドが用いる投資戦略に関するリスク」、「流動性リスク」等

## ■当ファンドに係る手数料等について

購入時から換金・償還までの間に、お客さまに直接または間接的にご負担いただく費用は、次のとおりです。

## (1) 直接的にご負担いただく費用

時期	項目	費用
購入時	購入時手数料	ありません
換金時	信託財産留保額	換金申込日の翌営業日の基準価額に対して0.3%

(\*) 取引時に適用される価額は以下のとおりです。

購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額

## (2) 間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用

時期	項目	費用
毎日	運用管理費用 （信託報酬）	純資産総額に対して 年率 2.052% (税込)
随時	その他費用・ 手数料	監査費用、売買委託手数料等 詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。

※ 当該手数料・費用等の上限額および合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ 当ファンドに係る費用・税金の詳細については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

(2015年6月22日現在)

## ■商品概要

くわしくは、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面、商品基本資料でご確認ください。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
委託会社	新光投信
受託会社	みずほ信託銀行
販売会社	みずほ銀行
主な投資対象	国内外の株式、REITおよび債券などに実質的に投資を行います。
ベンチマーク	なし
ファンドの特色 および投資方針	<input type="checkbox"/> マザーファンドを通じて、国内外の株式、REITおよび債券などに実質的に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指します。 <input type="checkbox"/> マザーファンドを通じて、各資産の市場の下振れに伴う値下がり幅の抑制を目指します。各マザーファンドへの投資比率は、各コースの目標リスク水準と各マザーファンドのリスク特性などを勘案して決定します。投資比率の決定にあたっては、みずほ証券株式会社からの投資助言および情報提供を受けます。 <input type="checkbox"/> 投資者のリスク許容度に応じて、目標リスク水準が異なる3つのコースから選択でき、その後のスイッチングも無手数料で行えます。ただしスイッチングの際には、換金時と同様に信託財産留保額および税金（課税対象者の場合）がかかります。 <input type="checkbox"/> 年1回決算を行い、分配方針に基づき収益の分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
主なリスク	資産配分リスク、株価変動リスク、REITの価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、金利変動リスク、信用リスク、投資対象とするマザーファンドが用いる投資戦略に関するリスク、流動性リスク等
当初申込期間	設定済ファンド
信託設定日	2015年3月31日
継続申込期間	設定日以降毎営業日
信託期間	2015年3月31日～2025年3月19日 約款所定の信託終了事由が生じた場合には、繰上償還されることがあります。
決算および 収益分配	毎年3月20日（休業日の場合は翌営業日） 各決算時に、分配方針に基づき収益の分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
元本単位	当初1口あたり1円
購入・換金申込期間	毎営業日可（ただし、海外休業日を除きます。）
購入・換金の締切時間	午後3時
購入単位	・店頭：20万円以上1円単位 ・みずほダイレクト [インターネットバンキング]、みずほダイレクト [テレホンバンキング]：1万円以上1円単位 ・みずほ積立投信：1千円以上1千円単位
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	1口単位
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
換金代金支払日	換金申込日から起算して5営業日目に指定預金口座へ入金

注) 当ファンドに係る手数料等については、前項「当ファンドに係る手数料等について」をご覧ください。

- 投資信託は預金・金融債・保険契約ではありません。投資信託は預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません（ただし、お預かりした円資金は、信託設定前は預金保険の対象となります）。
- 登録金融機関が取り扱う投資信託は投資者保護基金の規定による支払いの対象ではありません。
- みずほ銀行は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社（外国籍投資信託の場合には管理会社）が行います。投資信託の運用による利益および損失は投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。
- 一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものもあります。
- 投資信託をご購入の際は必ず投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面、商品基本資料の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面、商品基本資料はみずほ銀行の支店および出張所等（一部を除きます）の窓口にご用意しております。

以上

(2015年6月22日現在)